

資料編

財務諸表

岡崎市水道事業貸借対照表

資産の部

令和2年度(令和3年3月31日)

令和3年度(令和4年3月31日)

1.固定資産		
(1)有形固定資産		
イ) 土地	3,475,690,174	3,473,352,891
ロ) 建物	3,226,648,466	3,133,652,039
ハ) 構築物	60,360,427,073	60,755,962,403
二) 機械及び装置	6,444,554,917	6,075,577,721
ホ) 車両運搬具	10,531,756	10,557,049
ヘ) 工具器具及び備品	21,587,865	20,181,313
ト) リース資産	2,030,500	1,441,000
チ) 建設仮勘定	747,039,581	722,030,746
(2)無形固定資産		
イ) ソフトウェア	26,704,041	21,363,233
(3)投資その他の資産		
イ) 投資有価証券	300,000,000	500,000,000
固定資産合計	74,615,214,373	74,714,118,395
2.流動資産		
(1)現金預金	12,742,288,179	13,099,418,469
(2)未収金	1,747,672,894	1,708,301,986
(3)貯蔵品	48,544,968	46,848,645
(4)前払金	90,100,000	303,363,130
流動資産合計	14,628,606,041	15,157,932,230
資産合計	89,243,820,414	89,872,050,625

負債の部

令和2年度(令和3年3月31日)

令和3年度(令和4年3月31日)

3.固定負債		
(1)企業債		
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,799,127,981	14,064,539,243
(2)リース債務	1,474,037	891,125
(3)引当金		
イ) 退職給付引当金	894,929,271	877,613,928
ロ) 修繕引当金	1,671,030,000	
固定負債合計	17,366,561,289	14,943,044,296
4.流動負債		
(1)企業債		
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,393,156,211	1,386,588,738
(2)リース債務	574,152	582,912
(3)未払金	1,885,319,092	2,027,091,508
(4)引当金		
イ) 賞与等引当金	70,020,000	61,867,000
(5)その他流動負債	394,734,053	373,581,894
流動負債合計	3,743,803,508	3,849,712,052
5.繰延収益		
長期前受金	34,413,337,334	35,085,417,703
収益化累計額	△12,914,613,036	△13,687,394,482
繰延収益合計	21,498,724,298	21,398,023,221
負債合計	42,609,089,095	40,190,779,569

資本の部

6.資本金		44,984,564,106
7.剰余金		
(1)資本剰余金		
イ) 受贈財産評価額	170,357,892	170,357,892
ロ) 建設補助金	4,535,970	4,535,970
ハ) 他会計負担金	16,717,550	16,717,550
二) 工事負担金	204,933,812	204,933,812
ホ) 寄付金	296,726	296,726
ヘ) その他資本剰余金	565,741	565,741
(2)利益剰余金	225,608	232,778
イ) 建設改良積立金	1,900,000,000	1,400,000,000
ロ) 当年度末処分利益剰余金	2,748,484,458	2,899,299,259
剰余金合計	3,145,892,149	4,696,706,950
資本合計	46,634,731,319	49,681,271,056

負債資本合計	89,243,820,414	89,872,050,625
--------	----------------	----------------

岡崎市水道事業損益計算書

岡崎市水道事業損益計算書			令和2年度(令和3年3月31日)	令和3年度(令和4年3月31日)
1.営業収益				
(1)給水収益		5,747,516,074	5,802,877,584	
(2)受託工事収益		1,596,377	2,610,062	
(3)その他営業収益		5,876,644,663	162,358,532	
2.営業費用				
(1)原水及び浄水費		1,885,559,014	1,874,049,569	
(2)配水及び給水費		555,846,408	610,955,811	
(3)受託工事費		492,667	617,638	
(4)業務費		297,652,749	381,905,242	
(5)総係費		318,382,986	373,636,369	
(6)減価償却費		2,772,622,652	2,804,447,191	
(7)資産減耗費		792,430,751	622,781,598	
営業損失		746,342,564	700,547,240	
3.営業外収益				
(1)受取利息及び配当金		15,019,252	10,255,675	
(2)他会計負担金		58,246,200	108,887,280	
(3)長期前受け金戻入		848,514,573	834,126,661	
(4)資本費繰入収益		96,000,548	101,134,917	
(5)雑収益		22,945,553	20,347,429	
(6)他会計補助金		180,000,000	526,270,102	
(7)引当金戻入益		7,471	542,736	
4.営業外費用				
(1)支払利息及び企業債取扱諸費		218,486,773	196,509,060	
(2)雑支出		27,129,255	64,150,657	
経常利益		228,775,005	640,357,843	
5.特別利益				
(1)固定資産売却益		0	89,444,007	
(2)過年度損益修正益		17,795,248	1,077,892	
(3)引当金戻入益		0	1,671,030,000	
6.特別損失				
(1)過年度損益修正損		3,725,771	2,610,483	
当年度純利益		242,844,482	2,399,299,259	
前年度繰越利益剰余金		0	0	
その他未処分利益剰余金変動額		605,639,976	500,000,000	
当年度未処分利益剰余金		848,484,458	2,899,299,259	

岡崎市水道事業
キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書		令和2年度(令和3年3月31日)	令和3年度(令和4年3月31日)
1.業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益		242,844,482	2,399,299,259
減価償却費		2,772,622,652	2,804,447,191
固定資産除却費		92,710,481	101,009,216
退職給付引当金の増減額(△は減少)		23,725,554	△17,315,343
修繕引当金の増減額(△は減少)		0	△1,671,030,000
賞与等引当金の増減額(△は減少)		23,000	△5,705,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)		△686,034	△204,607
長期前受金戻入額		△848,514,573	△834,126,661
資本費繰入収益		△96,000,548	△101,134,917
受取利息及び受取配当金		△15,019,252	△10,255,675
支払利息		218,486,773	196,509,060
有形固定資産売却損益(△は益)		0	△89,444,007
過年度損益修正益		0	△1,077,372
未収金の増減額(△は増加)		135,696,340	1,441,328
未払金の増減額(△は減少)		137,254,809	368,451,752
前払金の増減額(△は増加)		△70,200,000	△213,263,130
その他流動負債の増減額(△は減少)		6,877,406	△21,152,159
たな卸資産の増減額(△は増加)		2,765,863	1,696,323
小計		2,602,586,953	2,908,145,258
利息及び配当金の受取額		15,019,252	10,255,675
利息の支払額		△218,472,096	△196,517,680
業務活動によるキャッシュ・フロー		2,399,134,109	2,721,883,253
2.投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△3,517,876,221	△2,948,932,390
有形固定資産の売却による収入		0	91,781,290
投資有価証券の取得による支出		△100,000,000	△200,000,000
工事負担金による収入		133,108,831	372,092,629
分担金による収入		247,725,000	234,072,000
他会計負担金による収入		37,271,108	152,632,776
県補助金による収入		16,459,752	7,831,566
県補助金の返還による支出		△1,741,298	0
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3,185,053,458	△2,290,522,129
3.財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		789,600,000	652,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△1,308,532,645	△1,393,156,211
一般会計からの出資による収入		314,625,329	667,490,909
リース債務の返済による支出		△279,579	△565,532
財務活動によるキャッシュ・フロー		△204,586,895	△74,230,834
資金増加額(又は減少額)		△990,506,244	357,130,290
資金期首残高		13,732,794,423	12,742,288,179
資金期末残高		12,742,288,179	13,099,418,469

岡崎市下水道事業貸借対照表

資産の部	令和2年度(令和3年3月31日)	令和3年度(令和4年3月31日)
1.固定資産		
(1)有形固定資産		
イ) 土地	2,558,790,518	2,558,790,518
ロ) 建物	4,211,586,992	4,070,145,389
ハ) 構築物	123,602,465,526	125,285,851,959
ニ) 機械及び装置	5,137,925,187	5,236,308,704
ホ) 車両運搬具	1,201,482	1,034,735
ヘ) 工具器具及び備品	6,654,269	5,534,879
ト) リース資産	858,458	670,016
チ) 建設仮勘定	4,523,441,086	4,092,981,881
(2)無形固定資産		
イ) 施設利用権	6,083,134,353	5,955,197,828
(3)投資その他の資産		
イ) 長期貸付金	9,813,500	597,250
ロ) その他投資	2,040,000	2,040,000
固定資産合計	146,137,911,371	147,209,153,159
2.流動資産		
(1)現金預金	5,192,031,976	5,161,680,971
(2)未収金	1,277,281,373	1,643,533,392
(3)短期貸付金	937,000	897,000
(4)前払金	266,547,160	280,800,000
流動資産合計	6,736,797,509	7,086,911,363
資産合計	152,874,708,880	154,296,064,522

負債の部	令和2年度(令和3年3月31日)	令和3年度(令和4年3月31日)
3.固定負債		
(1)企業債		
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	60,318,483,752	60,077,158,764
(2)リース債務	534,212	301,434
(3)引当金		
イ) 退職給付引当金	81,403,088	92,958,642
ロ) 修繕引当金	191,332,461	0
固定負債合計	60,591,753,513	60,170,418,840
4.流動負債		
(1)企業債		
イ) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,111,737,626	4,201,924,988
(2)リース債務	225,608	232,778
(3)未払金	3,240,468,258	3,637,536,181
(4)引当金		
イ) 賞与等引当金	26,432,000	23,581,000
(5)その他流動負債	46,004,179	66,021,840
流動負債合計	7,424,867,671	7,929,296,787
5.繰延収益		
長期前受金	58,699,956,187	60,896,605,108
収益化累計額	△10,966,586,567	△12,401,740,328
繰延収益合計	47,733,369,620	48,494,864,780
負債合計	115,749,990,804	116,594,580,407

資本の部		
6.資本金	36,376,864,666	37,027,788,040
7.剰余金		
(1)資本剰余金		
イ) 受贈財産評価額	4,383,754	4,383,754
ロ) 建設補助金	89,142,740	89,142,740
ハ) 他会計負担金	3,403,542	5,321,973
(2)利益剰余金		
イ) 当年度末処分利益剰余金	650,923,374	574,847,608
剰余金合計	747,853,410	673,696,075
資本合計	37,124,718,076	37,701,484,115

負債資本合計	152,874,708,880	154,296,064,522
--------	-----------------	-----------------

資料編

岡崎市下水道事業損益計算書

岡崎市下水道事業損益計算書			令和2年度(令和3年3月31日)	令和3年度(令和4年3月31日)
1.営業収益				
(1)下水道使用料		3,861,883,179		3,852,123,662
(2)他会計負担金		2,160,949,055		1,895,348,021
(3)その他営業収益		223,596		200
2.営業費用				
(1)管理費		561,742,975		540,221,600
(2)ポンプ場費		331,374,700		321,415,214
(3)水質管理費		41,451,682		44,951,838
(4)業務費		186,937,634		207,987,285
(5)総係費		176,255,944		208,144,807
(6)流域下水道管理運営費負担金		1,258,319,176		1,259,250,589
(7)減価償却費		4,511,427,698		4,584,839,774
(8)資産減耗費		39,206,228		39,765,540
(9)農業集落排水処理施設維持管理費		30,915,681		32,029,840
営業損失		1,114,575,888		1,491,134,604
3.営業外収益				
(1)受取利息及び配当金		20,035		22,706
(2)他会計負担金		1,466,540,456		1,485,666,725
(3)補助金		349,500		126,000
(4)長期前受け金戻入		1,422,069,503		1,450,345,065
(5)引当金戻入益		2,120,019		3,453,007
(6)雑収益		5,364,939		7,172,246
4.営業外費用				
(1)支払利息及び企業債取扱諸費		1,099,593,798		1,015,171,260
(2)雑支出		52,264,994		47,670,895
経常利益		630,029,772		392,808,990
5.特別利益				
(1)過年度損益修正益		19,972,609		1,557,689
(2)引当金戻入益		4,300,000		191,332,461
6.特別損失				
(1)過年度損益修正損		3,379,007		1,502,282
(2)その他特別損失		0		9,349,250
当年度純利益		650,923,374		574,847,608
当年度末処分利益剰余金		650,923,374		847,847,608

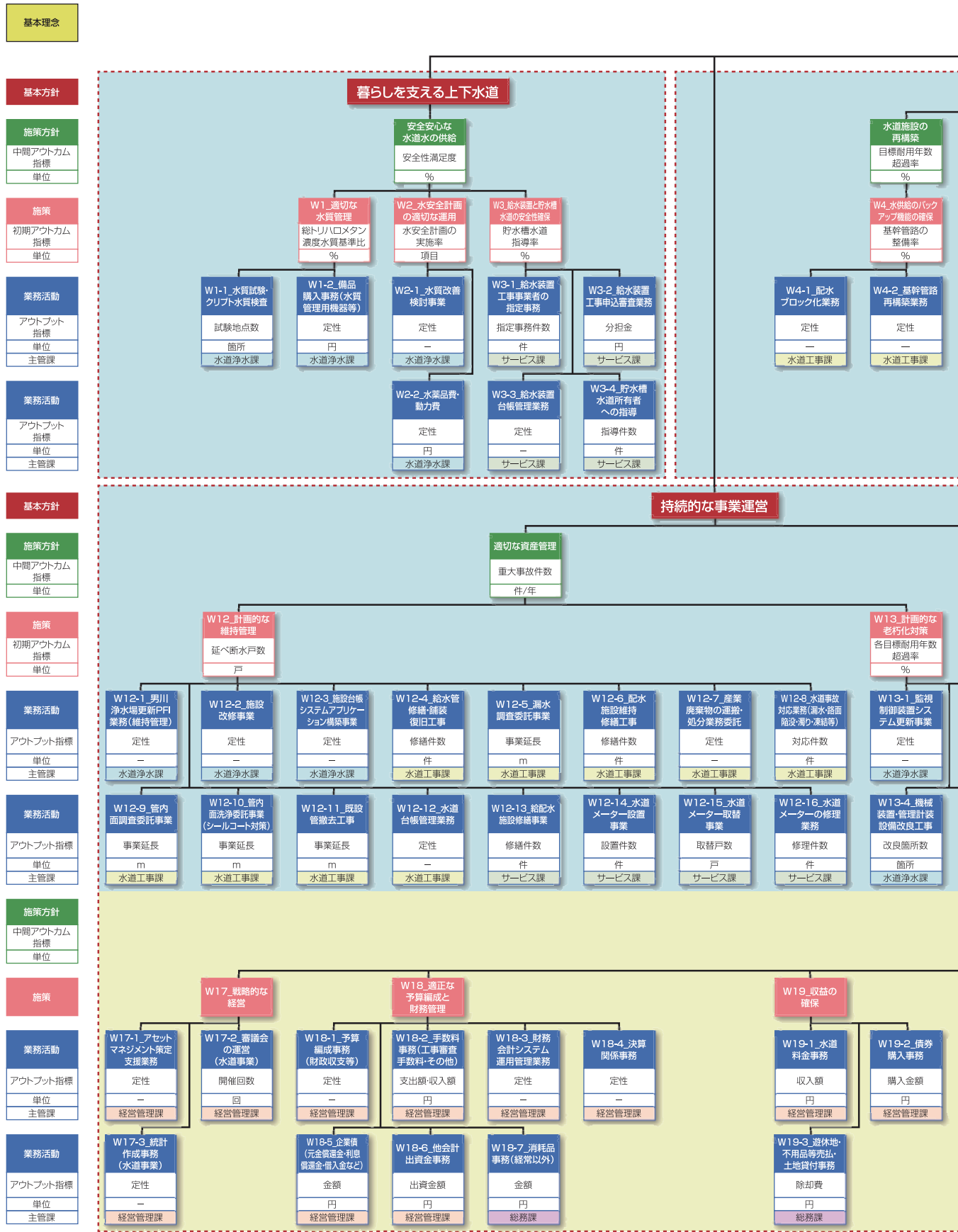
岡崎市下水道事業
キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書		令和2年度(令和3年3月31日)	令和3年度(令和4年3月31日)
1.業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益		650,923,374	574,847,608
減価償却費		4,511,427,698	4,584,839,774
固定資産除却額		39,206,228	0
固定資産修正に伴う増減額		0	9,349,250
固定資産除却費		0	39,765,540
退職給付引当金の増減額(△は減少)		20,508,146	11,555,554
修繕引当金の増減額(△は減少)		0	△191,332,461
賞与等引当金の増減額(△は減少)		2,821,000	△877,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)		690,754	△377,516
長期前受金戻入額		△1,422,069,503	△1,450,345,065
受取利息及び受取配当金		△20,035	△22,706
支払利息		1,099,593,798	1,015,171,260
未収金の増減額(△は増加)		79,664,044	△374,975,134
未払金の増減額(△は減少)		△15,058,561	61,539,745
前払金の増減額(△は増加)		△23,647,160	△14,252,840
前受金の増減額(△は減少)		△133,224	0
その他流動負債の増減額(△は減少)		△3,878,865	20,017,661
小計		4,940,027,694	4,284,903,670
利息及び配当金の受取額		20,035	22,706
利息の支払額		△1,099,591,763	△1,015,171,846
業務活動によるキャッシュ・フロー		3,840,455,966	3,269,754,530
2.投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△4,710,375,778	△5,058,573,192
無形固定資産の取得による支出		△100,580,182	△108,260,820
長期貸付金の貸付による支出		△800,000	△1,040,000
短期貸付金の償還による収入		2,075,370	1,012,000
工事負担金による収入		58,252,459	24,134,031
他会計負担金による収入		106,966,109	87,468,078
受益者負担金による収入		92,015,118	82,010,238
国庫補助金による収入		1,883,768,779	1,824,943,744
県補助金による収入		9,458,510	△436,966
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,659,219,615	△3,148,742,887
3.財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		3,846,000,000	3,960,600,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出		△4,097,143,339	△4,111,737,626
一般会計からの出資による収入		96,303,630	0
リース債務の返済による支出		△200,195	△225,022
財務活動によるキャッシュ・フロー		△155,039,904	△151,362,648
資金増加額(又は減少額)		1,026,196,447	△30,351,005
資金期首残高		4,165,835,529	5,192,031,976
資金期末残高		5,192,031,976	5,161,680,971

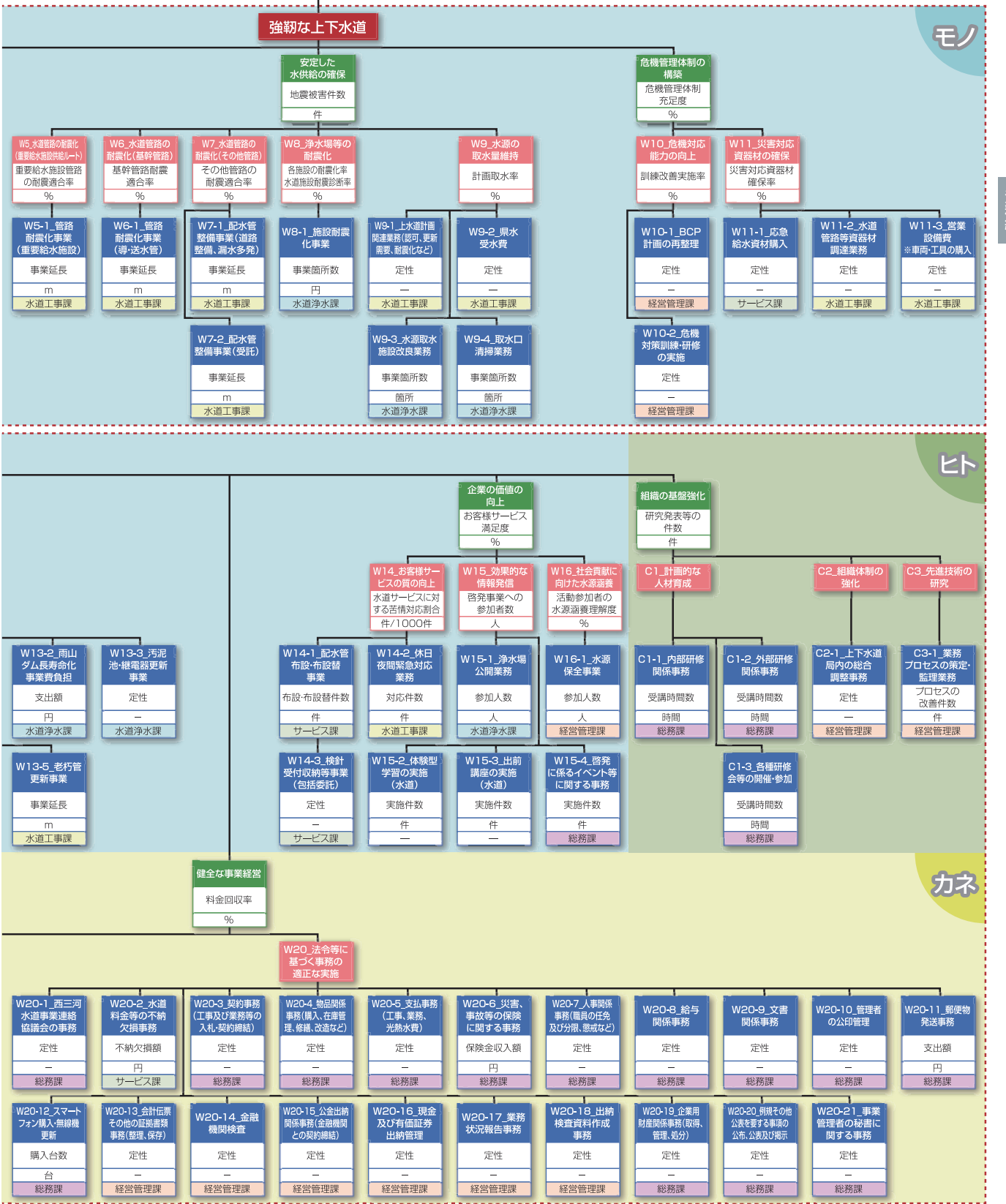
サービスレベルフレームワーク(水道)

出典：『岡崎市上下水道事業アセットマネジメント基本戦略』

R3年3月



上下水道新時代 暮らしを守る 次の100年へ



経営管理課 総務課 サービス課 水道工事課 水道浄水課

サービスレベルフレームワーク(下水道)

出典：『岡崎市上下水道事業アセットマネジメント基本戦略』

基本理念

基本方針

施策方針

中間アウトカム
指標
単位

初期アウトカム
指標
単位

業務活動

アウトプット
指標
単位
主管課

業務活動

アウトプット
指標
単位
主管課

基本方針

施策方針

中間アウトカム
指標
単位

初期アウトカム
指標
単位

掌路活動

単位
主管課

學務活動

単位
主管課

施策方針

中間アウトカム
指標
単位

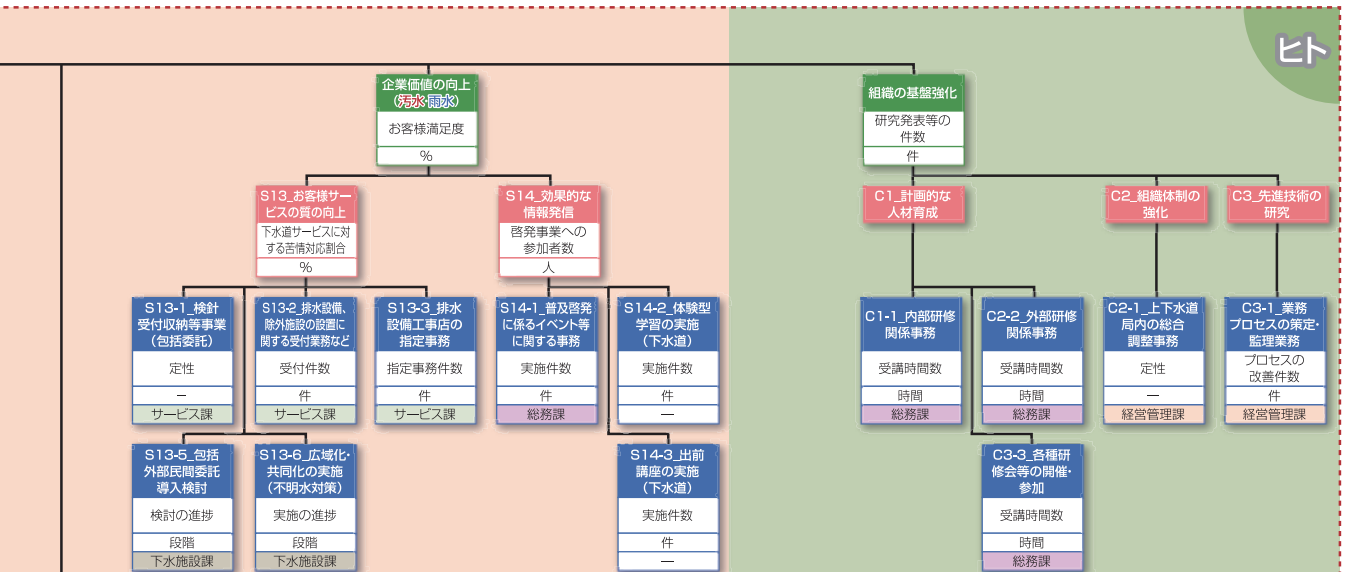
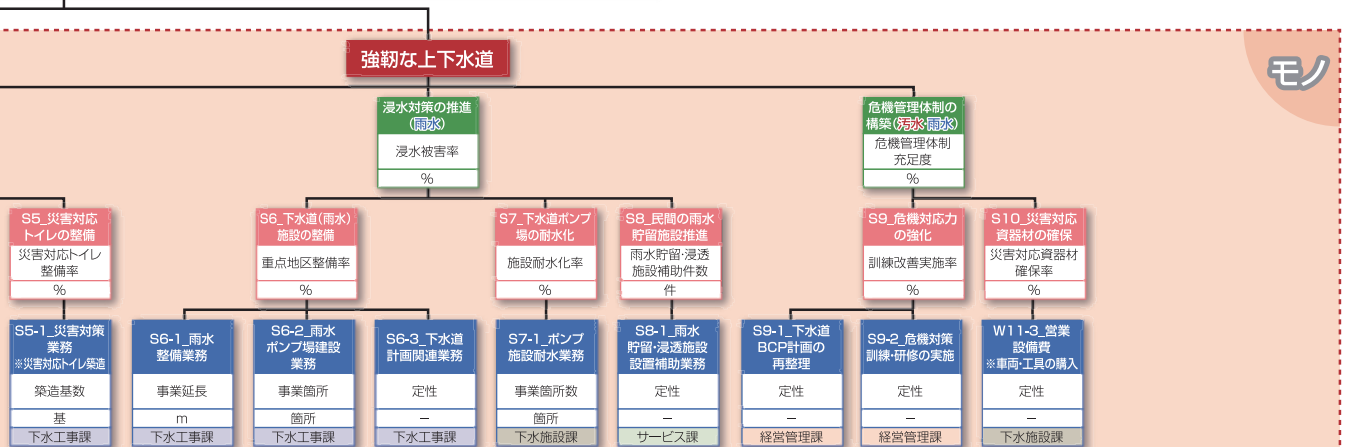
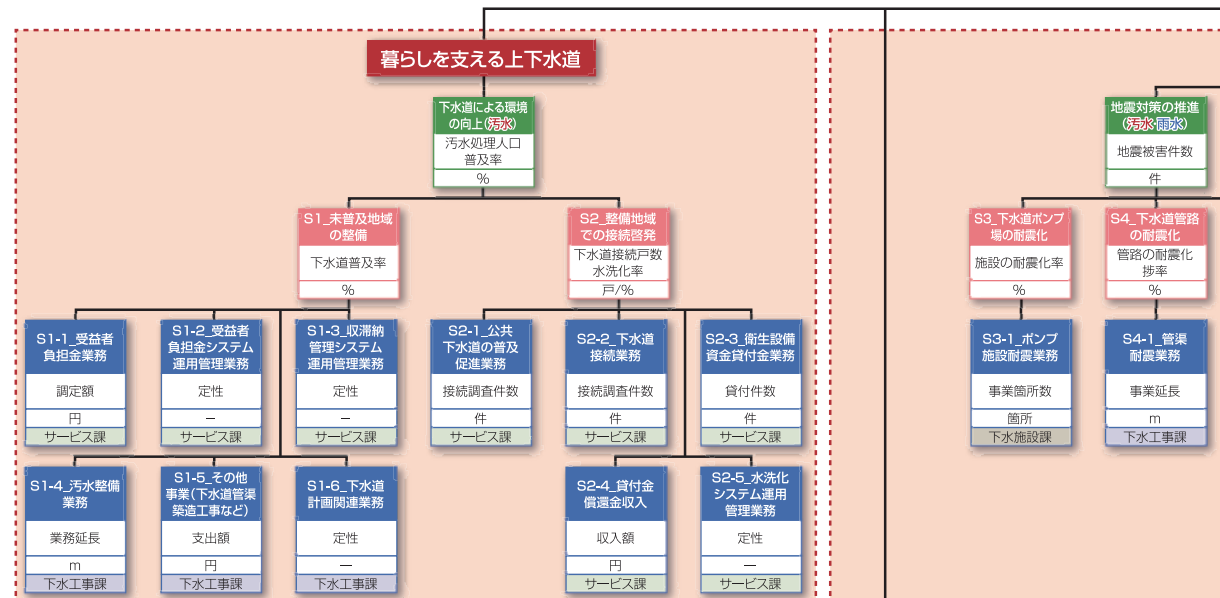
業務活動
アウトプット指標
単位
主管課

業務活動

アウトプット指標

単位

主管課



経営管理課	総務課	サービス課	下水工事課	下水施設課
-------	-----	-------	-------	-------

上下水道ビジョン 指標の実績値

基本理念	基本方針	施策方針		施策		指標名
上下水道新時代 暮らしを守る次の100年へ	暮らしを支える 上下水道	1	安全・安心な水道水の供給	1	適切な水質管理	総トリハロメタン濃度水質基準比
				2	水安全計画の適切な運用	
				3	給水装置と貯水槽水道の安全性確保	
		2	下水道による環境の向上	4	未普及地域の整備	下水道普及率
				5	整備地域での接続啓発	
	強靱な上下水道	3	水道施設の再構築	6	水供給のバックアップ機能の確保	基幹管路の整備率
		4	安定した水供給の確保	7	水道管路の耐震化	管路の耐震適合率
				8	浄水場等の耐震化	
				9	水源の取水量維持	
		5	地震対策の推進	10	下水道管路の耐震化	管路の耐震化率
				11	下水道ポンプ場の耐震化	
				12	災害対応トイレの整備	
		6	浸水対策の推進	13	下水道(雨水)施設の整備	重点地区整備割合
				14	下水道ポンプ場の耐水化	
				15	民間の雨水貯留施設の普及促進	
		7	危機管理体制の構築	16	危機対応力の強化	訓練改善実施率
				17	災害対応資機材の確保	
	持続的な事業運営	8	適切な資産管理	18	計画的な老朽化対策	管路の老朽化率
				19	計画的な維持管理	管路の老朽化率
		9	企業価値の向上	20	お客様サービスの質の向上	啓発事業への参加者数
				21	効果的な情報発信	
				22	水源保全の推進	
		10	健全な事業経営	23	戦略的な経営	料金回収率
				24	適正な予算編成と財務管理	
				25	収益の確保	経費回収率
				26	法令等に基づく事務の適正な実施	
		11	組織の基盤強化	27	計画的な人材育成	研究発表等の件数
				28	組織体制の強化	
				29	先進技術の研究・活用	

水道 下水道 水道・下水道

定義	現状値	目標値		実績値
	R1	R7	R12	R3
総トリハロメタン濃度の最大値／ 総トリハロメタン濃度水質基準値×100(%)	68	65	60	44
下水道処理区域内人口／行政区域内人口×100(%)	89.1	89.9	90.4	89.2
基幹管路の整備延長／基幹管路の計画整備延長×100(%)	0	33	69	6.2
耐震適合性のある管路延長／総管路延長×100(%)	41.2	47	52	43.1
耐震性を有する管路延長／総管路延長×100(%)	23.7	30	36	24.6
整備済みの重点地区数	6地区／ 16地区	7地区／ 16地区	9地区／ 16地区	6地区／ 16地区
改善数／訓練により改善が必要と判明した事項数×100(%)	—	100	100	—
法定耐用年数を超えている管路延長／総管路延長×100(%)	26.2	31	35	27.2
法定耐用年数を超えている管路延長／総管路延長×100(%)	5.0	7	9	4.7
啓発イベント、浄水場公開、出前講座等への参加者数	3,080人	令和 元年度 以上	令和 7年度 以上	—
供給単価／給水原価×100(%)	111.8	100 以上	100 以上	95.2
下水道使用料収入／汚水処理費×100(%) ※汚水処理費は公費負担分を除く額。	104.1	100 以上	100 以上	102.2
上下水道事業に関する研究発表等の件数(累計)	0件	10件	20件	4件

資料編

アセットマネジメントターゲット進捗状況

■ AM基本戦略のターゲットリスト

アセットマネジメントターゲットの進捗状況は、以下の表のとおりです。(赤字部分が令和3年度までに取組みがあるターゲット)

分類	目標	業務プロセスの最適化	デジタル活用 の高度化	市民満足・ 支持の向上	投資判断の 適正化	人材・組織の 活性化
AM※ システムの 構築		●SLF※及びRM※年 度見直し ●RM実行ワーク ショップ	●事務事業・政策評 価システム構築 ●AM評価システム 構築		●予算査定システム 構築	●AM評価体制の設 置 ●業務人的リソース 評価システム構築 ●AMの研究会・勉 強会
業務活動の改善		●業務フロー図の活 用 ●定例データの集約 共有 ●ソフトウェアの再 構築	●定型事務のデジタ ル化 ●ソフトウェアのテ レワーク対応	●危機管理システム 構築 ●パブリックインボ ルメントの導入 ●営業・指導活動の 強化	●各種計画の情報 共有	●意思決定事項・手 法の整理 ●組織内ルール・制 度の整理
新技術の導入		●RPA、AIの導入研 究 ●工事現場・維持管 理のICT導入研究	●電力スマートメー ター技術の活用 試行 ●AI搭載製品、技術 の試行		●AI活用管路総合 管理の研究	●新技術の研修会・ 勉強会
全体資産管理の高度化 (更新需要把握と財政収支節減し)		●日常的資産管理 のLvUP ●全体資産管理の LvUP	●全体資産管理(更 新需要・財政見通 し・投資平準化) のシステム化	●市民意見等資産管 理への反映	●ストックマネジメ ント及び関連計画 の適正化	●企業会計の研修 会・勉強会
広域化・共同化 公民連携の推進		●PPP※対象業務の 検討 ●広域化共同化対 象業務の検討		●PRE※利活用の研 究		●内製化の研究 ●近隣市町との技術 交流

※AM：アセットマネジメント、SLF：サービスレベルフレームワーク、RM：ロードマップ、PPP：公民連携、PRE：公的不動産

上下水道事業サービスレベル一覧表（業務指標など）

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名		施策	指 標	
暮らしを支える上下水道	安全・安心な水道水の供給	安全性 満足度	85%	総トリハロメタン濃度 水質基準比	44%	適正な水質管理	総トリハロメタン濃度水質基準比	44%
						水安全計画の適切な運用	水安全計画の実施率	73%
						給水装置と貯水槽水道の安全性確保	貯水槽水道指導率	0%
	下水道による環境の向上（污水）	汚水処理人口普及率	96.3%	下水道普及率	89.2%	未普及地域の整備	下水道普及率	89%
						整備地域での接続啓発	下水道接続戸数水洗化率	47%
強靱な上下水道	水道施設の再構築	目標耐用年数超過率	12%	基幹管路の整備率	6.2%	水供給のバックアップ機能の確保	基幹管路の整備率	37%
	安定した水供給の確保	地震被害件数	0件	管路の耐震化率（水道）	43.1%	水道管路の耐震化（重要給水施設供給ルート）	重要給水施設配水管路の耐震適合率	100%
						水道管路の耐震化（基幹管路）	基幹管路の耐震適合率	49%
						水道管路の耐震化（その他管路）	管路の耐震化工事進捗率	43%
						浄水場等の耐震化	浄水施設の耐震化率 ポンプ場の耐震化率 配水池の耐震化率	98% 97% 10%
						水源の取水量維持	計画取水率	69%
	地震対策の推進（污水・雨水）	地震被害件数	0件	管路の耐震化率（下水道）	24.6%	下水道ポンプ場の耐震化	施設の耐震化率	100%
						下水道管路の耐震化	管路の耐震化率	25%
						災害対応トイレの整備	災害対応トイレ整備率	93%
	浸水対策の推進（雨水）	浸水被害率	0%	重点地区整備割合	6地区	下水道（雨水）施設の整備	重点地区整備率	38%
						下水道ポンプ場の耐水化	施設耐水化率	18%
						民間の雨水貯留施設の普及促進	雨水貯留補助件数	12件
	危機管理体制の構築	危機管理体制充足度	44%	訓練改善実施率	―%	危機対応力の強化	訓練改善実施率	―%
						災害対応資器材の確保	災害対応資機材確保率	75%

業務活動名	指 標	主な関係するAMターゲット	D X（実績）	ゼロカーボン実績	デジタル化計画対象	課名
水質試験・クリプト水質検査	試 験 地 点 数	115箇所				水道浄水課
備品購入事務（水質管理用機器等）	定 性 G	1				水道浄水課
水質改善検討事業	定 性 A	6				水道浄水課
水薬品費・動力費	定 性 G	9				水道浄水課
給水装置工事事業者の指定事務	指定事務件数	10件				サービス課
給水装置工事申込審査業務	分 担 金	23,072,000円				サービス課
給水装置台帳管理業務	定 性 B	2		○		サービス課
貯水槽水道所有者への指導	指 導 件 数	0件				サービス課
受益者負担金業務	調 定 額	84,851,180円				サービス課
受益者負担金システム運用管理業務	定 性 B	2				サービス課
収滞納管理システム運用管理業務	定 性 B	6				サービス課
汚水整備業務	事 業 延 長	3,899m			あり	下水工事課
その他事業（下水道管渠築造工事など）	事 業 延 長	3,899m			あり	下水工事課
下水道計画関連業務	定 性 C	9				下水工事課
公共下水道の普及促進業務	接続調査件数	1,376件				サービス課
下水道接続業務	接続調査件数	1,376件				サービス課
衛生設備資金貸付金業務	貸 付 件 数	1件				サービス課
貸付金償還金業務	収 入 額	947,000円				サービス課
水洗化システム運用管理業務	定 性	6				サービス課
配水ブロック化業務	定 性 A	9		○		水道工事課
基幹管路再構築業務	定 性 A	9				水道工事課
管路耐震化事業（重要給水施設）	事 業 延 長	2,790m				水道工事課
管路耐震化事業（導・送水管）	事 業 延 長	355m				水道工事課
配水管整備事業（道路整備、漏水多発）	事 業 延 長	5,100m				水道工事課
配水管整備事業（受託）	事 業 延 長	7,284m				水道工事課
施設耐震化事業	事 業 箇 所 数	1件				水道浄水課
上水道計画関連業務（認可、更新需要、耐震化、広域化等）	定 性 C	9				水道工事課
県水受水業務	定 性 D	9				水道浄水課
水源取水施設改良業務	事 業 箇 所 数	2箇所				水道浄水課
取水口清掃業務	事 業 箇 所 数	4箇所				水道浄水課
ポンプ施設耐震業務	事 業 箇 所 数	0箇所				下水施設課
管渠耐震業務	事 業 延 長	830m			あり	下水工事課
災害対策業務 ※災害対応トイレ築造	築 造 基 数	6基				下水工事課
雨水整備業務	事 業 延 長	986m			あり	下水工事課
雨水ポンプ場建設業務	事 業 箇 所	1箇所				下水工事課
下水道計画関連業務	定 性 C	6				下水工事課
ポンプ施設耐水業務	事 業 箇 所 数	0箇所				下水施設課
雨水貯留・浸透施設設置補助業務	定 性 J	6				サービス課
BCP計画の再整理	定 性 E	6				経営管理課
危機対策訓練・研修の実施	定 性 F	4				経営管理課
応急給水資材購入	定 性 G	2				サービス課
水道管路等資器材調達業務	定 性 G	9				水道工事課
営業設備費 ※車両・工具の購入	定 性 G	9				水道工事課

資料編

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名		施策	指 標	
上下水道強靱な	危機管理体制の構築(汚水・雨水)	危機管理体制充足度	44%	訓練改善実施率	—%	危機対応力の強化	訓練改善実施率	—%
						災害対応資器材の確保	災害対応資機材確保率	75%
持続的な事業運営	適切な資産管理	重大事故件数(水道)	0件	管路の老朽化率(水道)	27.2%	計画的な維持管理	延べ断水戸数	603戸
	適切な資産管理(汚水・雨水)	重大事故件数(下水道)	0件	管路の老朽化率(下水道)	4.7%	計画的な維持管理	延べ断水戸数	603戸
	企業価値の向上	お客様サービス満足度	40.3%	啓発事業への参加者数	一人	お客様サービスの質の向上	水道サービスに対する苦情対応割合	0 (件/1,000件)
						効果的な情報発信	啓発事業への参加者数	一人
						水源保全の推進	活動参加者の水源涵養理解度	—%

業務活動名	指 標		主な関係するAMターゲット	D X (実績)	ゼロカーボン(実績)	デジタル化計画対象	課名
下水道BCP計画の再整理	定 性	E	6				経営管理課
危機対策訓練・研修の実施	定 性	F	4				経営管理課
営業設備費 ※車両・工具の購入	定 性	G	9				水道工事課
男川浄水場更新PFI事業(維持管理)	定 性	H	9				水道浄水課
施設改修事業	定 性	H	6				水道浄水課
水道施設台帳システム運用管理業務	定 性	B	6				水道浄水課
給水管修繕・舗装復旧工事	修 繕 件 数		397件				水道工事課
漏水調査委託事業	事 業 延 長		546,600m				水道工事課
配水施設維持修繕工事	修 繕 件 数		527件				水道工事課
産業廃棄物の運搬・処分業務委託	定 性	H	9				水道工事課
水道事故対応業務(漏水・路面陥没・濁り・凍結等)	対 応 件 数		740件				水道工事課
管内面調査委託事業	事 業 延 長		720m				水道工事課
管内面洗浄委託事業(シールコート対策)	事 業 延 長		0m				水道工事課
既設管撤去工事	事 業 延 長		952m				水道工事課
水道台帳管理業務	定 性	B	4				水道工事課
給配水施設修繕事業	修 繕 件 数		148件				水道工事課
水道メーター設置業務	設 置 件 数		2,426件				サービス課
水道メーター取替業務	取 替 戸 数		20,797戸				サービス課
機械設備改良業務	改 良 箇 所 数		9箇所				水道浄水課
国県事業負担金	支 出 額		2,732,664円				水道浄水課
施設更新業務(土木建築)	更 新 箇 所 数		0箇所				水道浄水課
計装電気設備改良業務	改 良 箇 所 数		17箇所				水道浄水課
老朽管更新事業	事 業 延 長		1,812m				水道工事課
特定施設排水届の業務	定 性	D	4				サービス課
管渠修繕業務	修 繕 件 数		84件				下水施設課
管渠維持管理委託業務	定 性	H	4			あり	下水施設課
管渠等維持管理業務(補修・管清・草刈・施設内樹木選定等)	定 性	H	6				下水施設課
管渠不明水調査業務	調 査 面 積		33ha		○	あり	下水施設課
緊急修繕業務(管渠破損・閉塞等)	修 繕 件 数		13件				下水施設課
下水道施設運転管理業務	定 性	I	4				下水施設課
下水道台帳運用管理業務	定 性	B	4		○	あり	下水施設課
下水道台帳閲覧サービス業務	定 性	B	4				サービス課
窓口業務(各種届出・承認申請・審査・検査)	定 性	J	4		○	あり	下水施設課
ポンプ場修繕業務	修 繕 件 数		14件				下水施設課
ポンプ設備管理システム運用委託業務	定 性	B	6				下水施設課
管渠築造業務(支障移転)	築 造 件 数		0件			あり	下水工事課
水質試験業務	定 性	D	6				下水工事課
ポンプ施設改築業務	改 築 件 数		3件				下水施設課
管渠改築業務	業 務 延 長		240m			あり	下水施設課
配水管布設・布設替事業	布設・布設替件数		73件				サービス課
休日夜間緊急対応業務	対 応 件 数		2件				サービス課
上下水道局検針受付収納等事業(包括委託)	定 性	H	6				サービス課
浄水場公開業務	参 加 人 数		0人				水道浄水課
出前講座の実施	実 施 件 数		2件				総務課
啓発に係るイベント等に関する事務	実 施 件 数		1件				経営管理課
水源保全事業	参 加 人 数		42人				経営管理課

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名		施策	指 標	
持続的な事業運営	企業価値の向上 (汚水・雨水)	お客様満足度	40.3%	啓発事業への参加者数	一人	お客様サービスの質の向上	水道サービスに対する苦情対応割合	(件/—1,000件)
						効果的な情報発信	啓発事業への参加者数	一人
	健全な事業経営	料金回収率(水道) 経費回収率(下水道)	95.2% 102.2%	料金回収率(水道) 経費回収率(下水道)	95.2% 102.2%	戦略的な経営		
						適正な予算編成と財務管理		
						収益の確保		
						法令等に基づく事務の適正な実施		

業務活動名	指 標		主な関係するAMターゲット	D X (実績)	ゼロカーボン (実績)	デジタル化計画対象	課名
検針受付収納等事業(包括委託)	定 性 H	6	包括外部委託(対象の拡大)				サービス課
排水設備、除雪施設の設置に関する受付業務・工事申請の審査、検査業務	受 付 件 数	2,149件	各システムのクラウド化等によるテレワーク対応	○	○	あり	サービス課
排水設備工事店の指定事務	指定事務件数	7件	業務フロー図の作成				サービス課
包括外部民間委託導入検討	検 討 の 進 捗	1段階	包括外部委託(対象の拡大)				下水施設課
広域化・共同化の実施	実 施 の 進 捗	0段階(検討)					経営管理課
普及啓発に係るイベント等に関する事務	実 施 件 数	1件	市民参加手法の検討(パブリックインボルブメント、サポーター、アンケート、アウトリーチ、パブコメ)				経営管理課
体験型学習の実施	実 施 件 数	12件					下水工事課
出前講座の実施	実 施 件 数	1件					総務課
アセットマネジメント策定支援業務	定 性 C	9	ロードマップ実行ワークショップ			あり	経営管理課
審議会の運営(水道事業)	開 催 回 数	4回					経営管理課
統計作成事務(水道事業)	定 性 B	6					経営管理課
予算編成事務(財政収支等)	定 性 B	6					経営管理課
財務会計システム運用管理業務	定 性 B	9					経営管理課
決算関係事務	定 性 B	6					経営管理課
企業債事務(元金償還金・利息償還金・借入金・利息・元金)	金 額	79,730,211,733円					経営管理課
他会計出資金事務	出 資 金 額	647,240,478円					経営管理課
他会計負担金事務	出 資 金 額	0円					経営管理課
流域下水道建設費負担金事務	負 担 金 額	0円					経営管理課
流域下水道管理運営費負担金事務	負 担 金 額	1,369,807,604円	業務フロー図の作成				サービス課
下水道使用料徴収事務負担金事務	負 担 金 額	152,406,279円	業務フロー図の作成				サービス課
消耗品事務(経常以外)	金 額	156,352円					総務課
農業集落排水事業特別会計の受託事業	定 性 B	4	農業集落排水の最適検討(個別浄化槽)	○			下水施設課
庶務関係事務(国庫補助関連、照会、回答、物品調達等)	定 性 B	6					経営管理課
水道料金事務	収 入 額	0円					経営管理課
下水道使用料事務	収 入 額	0円					経営管理課
債券購入事務	購 入 金 額	500,000,000円					経営管理課
遊休地・不用品等売却・土地貸付事務	金 額	1,133,165円					総務課
協議会の事務	定 性 D	4			○		総務課
水道料金等の不納欠損事務	不 納 欠 損 額	5,439,238円	計画等の意思決定手順を再検討				サービス課
スマートフォン購入・無線機更新	購 入 台 数	0台					総務課
契約事務(工事及び業務等の入札・契約締結)	定 性 B	6					総務課
物品関係事務(購入、在庫管理、修繕、改造、売却)	定 性 B	6					総務課
支払事務(工事、業務、光熱水費)	定 性 B	6					総務課
災害、事故等の保険に関する事務	保険金収入額	0円					総務課
人事関係事務(職員の任免及び分限、懲戒など)	定 性 B	6					総務課
給与関係事務	定 性 B	6	AI化業務検討、研究		○		総務課
文書関係事務	定 性 B	6					総務課
管理者の公印管理	定 性 B	6					総務課
郵便物発送事務	支 出 額	932,518円					総務課
会計伝票その他の証拠書類事務(整理、保存)	定 性 B	9					経営管理課
金融機関検査	定 性 B	9					経営管理課
公金出納関係事務(金融機関との契約締結)	定 性 B	6					経営管理課

基本方針	施策方針	SLF指標		ビジョン指標名		施策	指 標	
持続的な事業運営	健全な事業経営					法令等に基づく事務の適正な実施		
	組織の基盤強化	研究発表等の件数	2件	研究発表等の回数	2件	計画的な人材育成		
						組織体制の強化		
						先進技術の研究・活用		

業務活動名	指 標		主な関係するAMターゲット	D X（実績）	ゼロカーボン（実績）	デジタル化計画対象	課名
現金及び有価証券出納管理	定 性	B	6				経営管理課
業務状況報告事務	定 性	B	6				経営管理課
出納検査資料作成事務	定 性	B	6				経営管理課
企業用財産関係事務（取得、管理、処分）	定 性	B	6				総務課
例規その他公表を要する事項の公布、公表及び揭示	定 性	B	6				総務課
事業管理者の秘書に関する事務	定 性	B	6				総務課
内部研修関係事務	受 講 件 数		4件				総務課
外部研修関係事務	受 講 件 数		39件				総務課
各種研修会等の開催・参加	受 講 件 数		0件				総務課
上下水道局内の総合調整事務	定 性	D	4				総務課
業務プロセスの策定・監理業務	プ ロ セ ス の 改 善 件 数		56件				経営管理課

上下水道事業サービスレベル一覧表（決算額・人員）

基本方針			施策方針		
	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)		R3決算 (千円)	人員 (時間/年)
暮らしを支える上下水道	1,043,262	103,911	安全・安心な水道水の供給	590,625	61,991
			下水道による環境の向上(汚水)	452,637	41,920

施策	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)	業務活動名	R3決算		
				(千円)	人員 (時間/年)	課名
適正な水質管理	101,199	3,519	水質試験・クリプト水質検査	72,743	3,445	水道浄水課
			備品購入事務(水質管理用機器等)	28,457	75	水道浄水課
水安全計画の適切な運用	489,075	44,612	水質改善検討事業	145,366	44,612	水道浄水課
			水薬品費・動力費	343,710	0	水道浄水課
給水装置と貯水槽水道の 安全性確保	350	13,861	給水装置工事事業者の指定事務	0	69	サービス課
			給水装置工事申込審査業務	350	13,791	サービス課
			給水装置台帳管理業務	0	0	サービス課
			貯水槽水道所有者への指導	0	0	サービス課
未普及地域の整備	451,597	39,762	受益者負担金業務	3,614	8,300	サービス課
			受益者負担金システム運用管理業務	8,193	2,001	サービス課
			収滞納管理システム運用管理業務	0	217	サービス課
			汚水整備業務	429,390	17,021	下水工事課
			その他事業(下水道管渠築造工事など)	0	0	下水工事課
			下水道計画関連業務	10,400	12,224	下水工事課
整備地域での接続啓発	1,040	2,158	公共下水道の普及促進業務	0	49	サービス課
			下水道接続業務	0	2,073	サービス課
			衛生設備資金貸付金業務	1,040	35	サービス課
			貸付金償還金業務	0	0	サービス課
			水洗化システム運用管理業務	0	0	サービス課

基本方針					
	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策方針	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)
強 靱 な 上 下 水 道	3,647,791	31,352	水道施設の再構築	76,318	1,879
			安定した水供給の確保	2,863,789	13,366
			地震対策の推進(汚水・雨水)	35,248	7,171
			浸水対策の推進(雨水)	663,614	7,609
			危機管理体制の構築	10,525	1,068
			危機管理体制の構築(汚水・雨水)	6,258	258
持 続 的 な 事 業 運 営	12,473,675	142,325	適切な資産管理	1,152,299	53,907

施策	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)				
			業務活動名	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)	課名
水供給のバックアップ機能の確保	76,318	1,879	配水ブロック化業務	0	155	水道工事課
			基幹管路再構築業務	76,318	1,724	水道工事課
水道管路の耐震化 (重要給水施設供給ルート)	911,070	3,605	管路耐震化事業(重要給水施設)	911,070	3,605	水道工事課
水道管路の耐震化(基幹管路)	0	2,119	管路耐震化事業(導・送水管)	0	2,119	水道工事課
水道管路の耐震化(その他管路)	1,111,821	7,341	配水管整備事業(道路整備、漏水多発)	617,136	3,701	水道工事課
			配水管整備事業(受託)	494,684	3,641	水道工事課
浄水場等の耐震化	8,360	0	施設耐震化事業	8,360	0	水道浄水課
水源の取水量維持	832,538	301	上水道計画関連業務(認可、更新需要、耐震化、広域化等)	0	217	水道工事課
			県水受水業務	832,538	0	水道浄水課
			水源取水施設改良業務	0	0	水道浄水課
			取水口清掃業務	0	84	水道浄水課
下水道ポンプ場の耐震化	0	403	ポンプ施設耐震業務	0	403	下水施設課
下水道管路の耐震化	27,278	6,398	管渠耐震業務	27,278	6,398	下水工事課
災害対応トイレの整備	7,970	370	災害対策業務 ※災害対応トイレ築造	7,970	370	下水工事課
下水道(雨水)施設の整備	650,745	6,908	雨水整備業務	228,898	4,820	下水工事課
			雨水ポンプ場建設業務	396,194	1,588	下水工事課
			下水道計画関連業務	25,653	501	経営管理課
下水道ポンプ場の耐水化	12,617	562	ポンプ施設耐水業務	12,617	562	下水施設課
民間の雨水貯留施設の普及促進	252	138	雨水貯留・浸透施設設置補助業務	252	138	サービス課
危機対応力の強化	5,975	301	BCP計画の再整理	5,975	301	経営管理課
			危機対策訓練・研修の実施	0	0	経営管理課
災害対応資器材の確保	4,550	768	応急給水資材購入	1,432	0	サービス課
			水道管路等資器材調達業務	0	510	水道工事課
			営業設備費 ※車両・工具の購入	3,118	258	水道工事課
危機対応力の強化	5,975	0	下水道BCP計画の再整理	5,975	0	経営管理課
			危機対策訓練・研修の実施	0	0	経営管理課
災害対応資器材の確保	283	258	営業設備費 ※車両・工具の購入	283	258	水道工事課
計画的な維持管理	576,611	48,226	男川浄水場更新PFI事業(維持管理)	138,183	2,731	水道浄水課
			施設改修事業	166,207	6,092	水道浄水課
			水道施設台帳システム運用管理業務	0	0	水道浄水課
			給水管修繕・舗装復旧工事	125,938	969	水道工事課
			漏水調査委託事業	34,320	45	水道工事課
			配水施設維持修繕工事	66,258	420	水道工事課
			産業廃棄物の運搬・処分業務委託	2,971	6	水道工事課
			水道事故対応業務 (漏水・路面陥没・濁り・凍結等)	42,735	37,963	水道工事課
			管内面調査委託事業	6,839	35	水道工事課
			管内面洗浄委託事業(シールコート対策)	0	331	水道工事課
			既設管撤去工事	28,665	969	水道工事課
			水道台帳管理業務	15,235	125	水道工事課
			給配水施設修繕事業	0	0	水道工事課
			水道メーター設置業務	92,748	0	サービス課
			水道メーター取替業務	64,506	811	サービス課
計画的な老朽化対策	575,688	5,681	機械設備改良業務	42,939	592	水道浄水課
			国県事業負担金	2,733	0	水道浄水課
			施設更新業務(土木建築)	2,366	95	水道浄水課
			計装電気設備改良業務	95,117	1,941	水道浄水課
			老朽管更新事業	224,542	781	水道工事課

基本方針					
	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策方針	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)
持続的な事業運営	12,473,675	142,325	適切な資産管理(汚水・雨水)	1,793,203	24,923
			企業価値の向上	390,617	5,951
			企業価値の向上(汚水・雨水)	169	16,218
			健全な事業経営	9,137,134	36,602

施策	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)				
			業務活動名	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)	課名
計画的な維持管理	813,804	21,361	特定施設排水屈の業務	6,782	50	サービス課
			管渠修繕業務	148,567	1,014	下水施設課
			管渠維持管理委託業務	99,389	476	下水施設課
			管渠等維持管理業務(補修・管清・草刈・施設内樹木選定等)	171,406	781	下水施設課
			管渠不明水調査業務	11,913	75	下水施設課
			緊急修繕業務(管渠破損・閉塞等)	77,609	13,380	下水施設課
			下水道施設運転管理業務	215,002	1,577	下水施設課
			下水道台帳運用管理業務	24,891	148	下水施設課
			下水道台帳閲覧サービス業務	246	1,334	サービス課
			窓口業務 (各種届出・承認申請・審査・検査)	0	0	下水施設課
			ポンプ場修繕業務	57,100	2,268	下水施設課
			ポンプ設備管理システム運用委託業務	900	181	下水施設課
			管渠築造業務(支障移転)	0	0	下水工事課
			水質試験業務	0	77	下水工事課
計画的な老朽化対策	979,398	3,562	ポンプ施設改築業務	136,000	2,737	下水施設課
			管渠改築業務	843,398	826	下水施設課
お客様サービスの質の向上	390,130	4,932	配水管布設・布設替事業	34,582	88	サービス課
			休日夜間緊急対応業務	4,743	0	サービス課
			上下水道局検針受付収納等事業 (包括委託)	350,805	4,844	サービス課
効果的な情報発信	64	773	浄水場公開業務	0	129	水道浄水課
			出前講座の実施	0	437	総務課
			啓発に係るイベント等に関する事務	64	207	経営管理課
水源保全の推進	423	247	水源保全事業	423	247	経営管理課
お客様サービスの質の向上	0	13,618	検針受付収納等事業(包括委託)	0	4,844	サービス課
			排水設備、除害施設の設置に関する 受付業務・工事申請の審査、検査業務	0	8,540	サービス課
			排水設備工事店の指定事務	0	86	サービス課
			包括外部民間委託導入検討	0	148	下水施設課
			広域化・共同化の実施	0	0	経営管理課
効果的な情報発信	169	2,600	普及啓発に係るイベント等に関する事務	121	1,823	経営管理課
			体験型学習の実施	48	340	下水工事課
			出前講座の実施	0	437	総務課
戦略的な経営	26,739	7,151	アセットマネジメント策定支援業務	26,424	3,837	経営管理課
			審議会の運営(水道事業)	315	3,314	経営管理課
			統計作成事務(水道事業)	0	0	経営管理課
適正な予算編成と財務管理	8,359,361	7,586	予算編成事務(財政収支等)	0	2,572	経営管理課
			財務会計システム運用管理業務	9,312	26	経営管理課
			決算関係事務	0	1,479	経営管理課
			企業債事務(元金償還金・ 利息償還金・借入金・利息・元金)	6,708,747	527	経営管理課
			他会計出資金事務	0	114	経営管理課
			他会計負担金事務	0	172	経営管理課
			流域下水道建設費負担金事務	119,087	0	経営管理課
			流域下水道管理運営費負担金事務	1,369,808	0	サービス課
			下水道使用料徴収事務負担金事務	152,406	50	サービス課
			消耗品事務(経常以外)	0	701	総務課

資料編

基本方針					
	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)	施策方針	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)
持続的な事業運営	12,473,675	142,325	健全な事業経営	9,137,134	36,602
			組織の基盤強化	253	4,724

施策	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)				
			業務活動名	R3決算 (千円)	人員 (時間/年)	課名
適正な予算編成と財務管理	8,359,361	7,586	農業集落排水事業特別会計の受託事業	0	743	下水施設課
			庶務関係事務(国庫補助関連、照会、回答、物品調達等)	0	1,201	経営管理課
収益の確保	743,378	529	水道料金事務	0	0	経営管理課
			下水道使用料事務	0	0	経営管理課
			債券購入事務	200,000	267	経営管理課
			遊休地・不用品等売却・土地貸付事務	543,378	262	総務課
			協議会の事務	50	346	総務課
法令等に基づく事務の適正な実施	7,657	21,336	水道料金等の不納欠損事務	21	977	サービス課
			スマートフォン購入・無線機更新	1,244	164	総務課
			契約事務(工事及び業務等の入札・契約締結)	0	3,889	総務課
			物品関係事務(購入、在庫管理、修繕、改造、売却)	0	0	総務課
			支払事務(工事、業務、光熱水費)	0	1,552	総務課
			災害、事故等の保険に関する事務	5,519	32	総務課
			人事関係事務(職員の任免及び分限、懲戒など)	0	159	総務課
			給与関係事務	429	3,600	総務課
			文書関係事務	0	3,615	総務課
			管理者の公印管理	0	35	総務課
			郵便物発送事務	356	450	総務課
			会計伝票その他の証拠書類事務(整理、保存)	0	2,100	経営管理課
			金融機関検査	0	177	経営管理課
			公金出納関係事務(金融機関との契約締結)	0	17	経営管理課
			現金及び有価証券出納管理	38	2,316	経営管理課
			業務状況報告事務	0	32	経営管理課
			出納検査資料作成事務	0	723	経営管理課
			企業用財産関係事務(取得、管理、処分)	0	876	総務課
			例規その他公表を要する事項の公布、公表及び掲示	0	120	総務課
			事業管理者の秘書に関する事務	0	157	総務課
計画的な人材育成	253	4,231	内部研修関係事務	0	80	総務課
			外部研修関係事務	253	4,151	総務課
			各種研修会等の開催・参加	0	0	総務課
組織体制の強化	0	0	上下水道局内の総合調整事務	0	0	総務課
先進技術の研究・活用	0	493	業務プロセスの策定・監理業務	0	493	経営管理課

資料編

用語解説

用 語		解 説
ア 行	RPA	Robotic Process Automationの略称。定型作業を自動化する技術で事務の効率化や書類の電子化が期待される。
	アセット マネジメント	資産(アセット)を効率よく管理・運用(マネジメント)すること。岡崎市上下水道事業アセットマネジメント基本戦略では、「アセット(ヒト、モノ、カネ)からの価値を実現するためにリスク、コスト、パフォーマンスのバランスを調整すること」と定義している。
	1日最大給水量	1日最大給水量年間で、1日に給水される量が最大のもの。
	1日平均配水量	1日平均配水量年間に配水した総流量を年日数で除したもの。
	雨水貯留施設	屋根に降った雨水を貯留し、水資源として活用するための施設。岡崎市では、普及促進のために設置時の助成制度を設けている。
	雨水ポンプ場	雨水を自然に排水することができない地盤が低い地域において、管きよで流下させた雨水を、ポンプで揚水して河川などに放流するために設ける施設。
	AI	Artificial Intelligenceの略称。人間の知的能力をコンピュータ上で実現する技術の総称で、蓄積データを用いた推論や判断、言語や文字の自動処理により、事務の効率化が期待される。
	液状化	地震の際に、地下水位の高い砂地盤が振動により液体状になる現象。
	污水处理施設	家庭や事業所から排出される汚水を処理する施設のことで、「公共下水道」「農業集落排水」「浄化槽」などがある。
	污水处理水量	下水処理場などで処理された下水の水量。
	汚水中継ポンプ場	管路延長が長い場合、下流に行くほど管きよを深く埋設するため、途中で汚水を地表近くまで揚水し、次のポンプ場または処理場へ送水するために設ける施設。
カ 行	基幹管路	導水管、送水管及び配水本管のことをいう。
	企業債	地方公共団体が地方公営企業の建設、改良などに要する資金にあてるために起す地方債をいう。
	給水区域	水道事業が給水を行う区域。事業計画に定める給水区域内の需要者から給水の申し込みを受けたときは、正当な理由がなければ、これを拒んではならないこととされている。
	給水原価	有収水量1㎡あたりの費用。
	給水人口	水道により水を供給している人口。

用 語		解 説
カ 行	給水装置	需要者に水を供給するため、水道事業者が設置した配水管から分岐して設けられた給水管及び給水用具。
	供給単価	有収水量1㎡あたりの収益。
	計画1日最大給水量	施設計画の基本となる水量で、年間の1日給水量のうち最大のものをいう。
	計画給水人口	水道事業経営の認可に係わる事業計画において定める給水人口。
	経常収支比率	給水収益や一般会計からの繰入金等の収入で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標。
	経費回収率	污水处理経費が下水道使用料で回収することができるかを表す指標。
	下水道災害対応 トイレ	マンホールの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するためのもの。
	下水道施設	下水を排除するために設置される排水管、排水きよ、処理施設、またはこれらを補完するために設置されるポンプ施設の総称。
	県水	愛知県の事業として、水を浄水処理し、水道水を水道事業体に供給をしているもの。岡崎市は北野配水場と上地配水場の2箇所を受水(愛知県から水道水を受け取ること)している。
	広域化・共同化	事業体間で、施設の統合や共同利用を行ったり、共同で事務を行ったりすること。
	公共下水道事業	汚水の処理と雨水の排除による浸水の防除、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全という機能を果たす公共下水道を運営する事業。
サ 行	公民連携	官(公共)と民(民間)が連携して、互いの強みを生かすことにより最適な公共サービスを提供し、地域の価値や市民満足度の最大化を図る手法の概念を総称したもの。
	合流式下水道	汚水及び雨水を同一の管きよで排除する方式。
	指定給水装置工事業業者	水道事業者が、水道法に基づき、給水装置の工事を適正に行うことができる者として指定した工事業業者。
	重要給水施設	災害時においても、安定した給水が必要となる基幹病院等の重要施設。そこに至るまでの管路は優先的に耐震化することが求められている。
	受水施設	県水を受水し、給水先に送るために、一時的に水を貯めておく施設。
	取水量	取水した原水の水量。
	浄化槽	水洗便所と連結してし尿及び生活排水を処理し、公共下水道以外に放流するための設備又は施設。岡崎市(環境部)では、既存の単独処理浄化槽や汲み取り便槽から、合併処理浄化槽へ転換するための補助事業を行っている。

用 語		解 説
サ 行	承認基本給水量	1日あたりの県水の受水量の契約水量のこと。毎年度愛知県と協議し決定している。
	(下水道)処理区域	下水道の整備対象とする区域であり、下水を処理場で処理する区域。
	水源	浄水処理を行う水を取水する場所。
	水源保全	水源かん養機能(洪水を緩和し、水資源を貯留し、水質を浄化する機能)を有する森林を水源林といい、その保全を行うこと。
	水質基準	水を利用し、供給し、または排出する際に標準とする基準。水道法、下水道法などの法律によって水質の基準値が定められている。
	水洗化人口	水洗トイレを設置するなどして、公共下水道を実際に使用している人口。
	水道事業	水道により水を供給する事業。ただし、給水人口が100人以下である水道によるものを除く。
	水道施設	取水施設、貯水施設、導水施設、浄水施設、送水施設及び配水施設をいう。
	水道水水質検査計画	水源や浄水場、家庭の蛇口などで行う水質検査について、毎事業年度の開始前に作成し、公表しているもの。
	送水管	浄水施設から配水施設へ水を送る管。
タ 行	耐水化	構造物本体の補強や開口部の閉塞、外構施設の増強などにより、水が浸水しない状態にすること。
	ダウンサイジング	人口減少に応じて施設規模の適正化を行うこと。
	単独公共下水道	自ら処理場を保有し、汚水を処理する公共下水道。岡崎市は、平成21年に八帖処理場を廃止するまで、単独公共下水道であった。
	地下水	地表面下にある水。
	貯水槽水道	水道事業からの水の供給を受け、一旦水を貯留したあと水を供給する水道。
	導水管	取水施設から浄水施設へ水を送る管。
	(総)トリハロメタン	水道法で定められた51の水質検査項目のうちの1つ。水質管理の指標の代表値に用いられる。
ナ 行	(水道事業)認可	水道法により、水道事業を営もうとする者は、厚生労働大臣の認可を受けなければならないこととされている。
	農業集落排水事業	農業集落における農業用排水の水質保全等を目的として、し尿や生活排水を収集・処理する汚水処理施設、雨水を処理する雨水排水施設、発生汚泥を処理するコンポスト施設などを整備する事業。

用 語		解 説
ハ 行	配水管	配水施設から給水先へ水を送る管。
	配水量	配水池から配出された水量。
	表流水	河川、湖沼の水のようにその存在が完全に地表面にある水。取水が容易で量が確保しやすく、もっとも優れた水道水源の一つ。
	伏流水	河川の流水が河床の下へ浸透した浅い地下水。地中で自然のろ過が行われるため、表流水に比べて水質が良好で安定している。
	分流式下水道	汚水と雨水を別々の管路で排除する方式。
マ 行	水安全計画	水源から給水栓に至る全ての段階で危害評価と危害管理を行い、安全な水の供給を確実にする水道システムを構築するため策定された計画。
ヤ 行	有収水量(水道)	配水池から各家庭の給水栓の間に漏水した量や、公園用水、消防用水などを除いた料金収入の対象となる水量。
	有収水量(下水道)	下水道で処理した汚水のうち、不明水を除いた使用料収入の対象となる水量。
	有収率(水道)	配水量に対する有収水量の割合。
	有収率(下水道)	処理した汚水量に対する有収水量の割合。
ラ 行	ライフサイクルコスト	構造物などの建設から解体までに要する費用のこと。ライフサイクルコストは、初期建設費であるイニシャルコストと、エネルギー費、保全費、改修、更新費などのランニングコストにより構成される。
	流域下水道	市町村の枠を超え、広域的に下水の排除処理を行うもの。岡崎市は、愛知県が運営する矢作川流域下水道に接続している。